

# 学校内夜崎釜鉾(仮称)57回

## 12 今夜7時より「喜望の家」一階にて

### 11 テーマ「何でも話そう・何でも書こう」

#### 身近な話題を持ちよるみんなの広場です

■十一月は霜月しもづきといわれるように寒さが増してきました。今年はいつもより早く冬がやって来る気配けいばいです。みんな元気で頑張っているでしょうか。

■夜間学校の会場もあえてまきまきして、熱いお茶をすすりながら話し合う頃となりました。今夜も暖まりながら身近な話題を持ちよりましたように。

■グチはよそう！この頃はだんだん減ってきましたが、ついつい言いたくなのがグチ。

「仕事がない。センターは何をしとるか。人夫出し、手配師に負けはならない。しかし、あかんはわし

(仮称)釜鉾夜間学校とは……

我々が釜鉾崎で、あるいは日雇労働者として生活していく中で、誰でもがいつかは必ずぶつかる、一人の問題であると同時に皆の問題でもある仕事や病気の向題等を皆の力で解

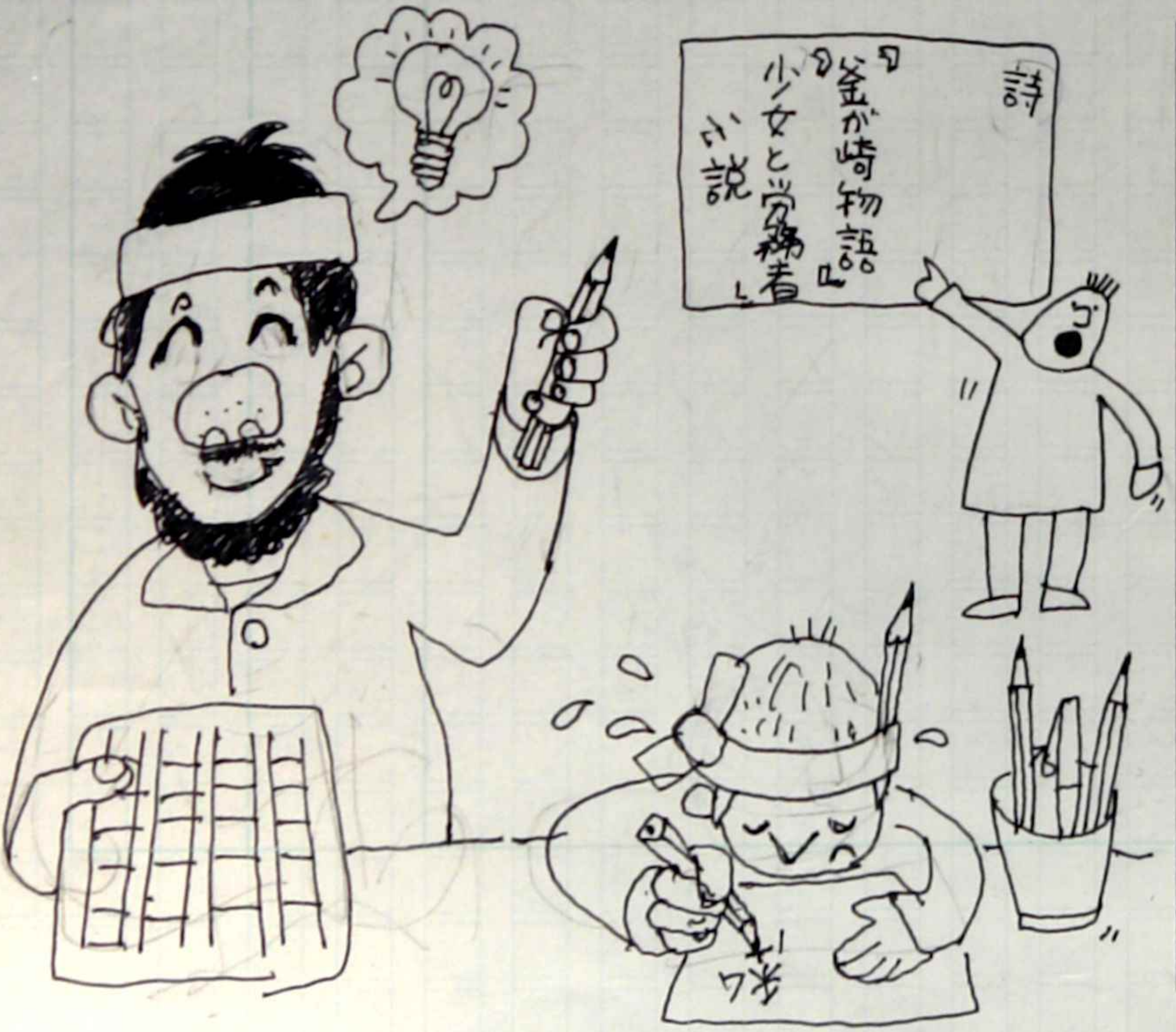
ら弱い立場よわいたたかばやから。運命うんめいとしてあきらめず、言いたいほうたい言うのも時には悪くないでしょう。言うことになってひとりの問題がみんなの問題になっていく訣わけですから。

■言うことは、言ってしまったら消えて忘れさられることもあります。そこで実際に書いて記録することによって、深く問題へとつっこんでいくのです。書くという表現にはいろいろな形式があります。詩、俳句、小説、小説、ドキュメントなど。

決していく為には、先生と生徒の関係でなく、皆が生徒で先生でもあると言う対等な関係の中で、互いに学び考え合う自由な場です。是非多くの仲間が参加して下さい。又、運営にも参加して下さい。

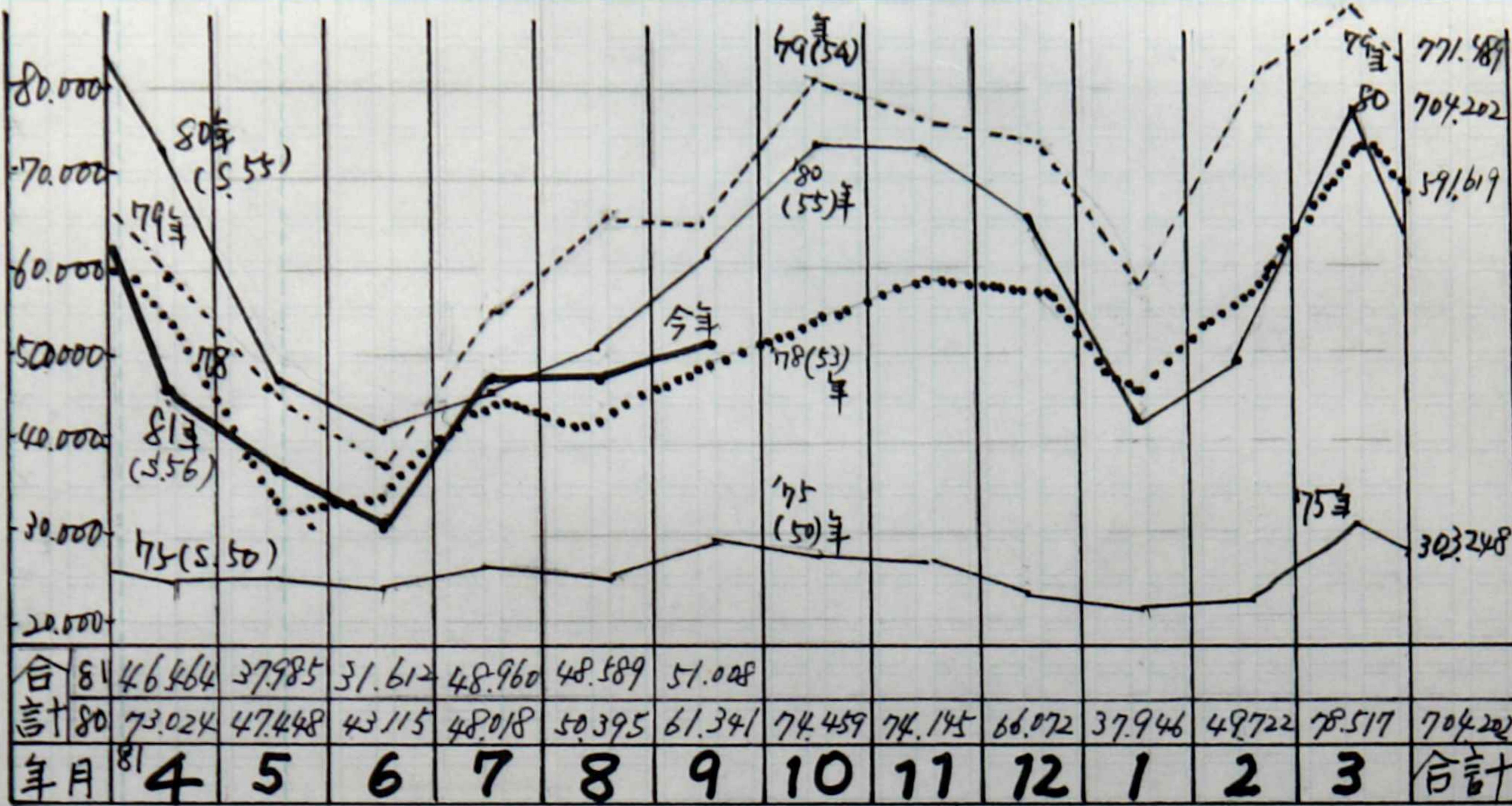
■今晚は、何でも話そう会と同時に、何でもいらいから書こう会とします。ひとりに書きつづつていける人もいえるようです。これを機会に携かって来てくださ。落書きらくがきやキビシクはらすより、堂々どうどうと主張表現しやうげんしていきまはう。

11月の予定  
19日(58回)「寒さに向けての健康」  
26日(59回)「外国の移民労働者」



# (仮称)釜ヶ崎夜間学校ニユース

## 第56回報告テーマ「人夫出しと現場の状況」



月別日雇現金求人就業状況

11/5 弱みに敗けず 権利を守ろう

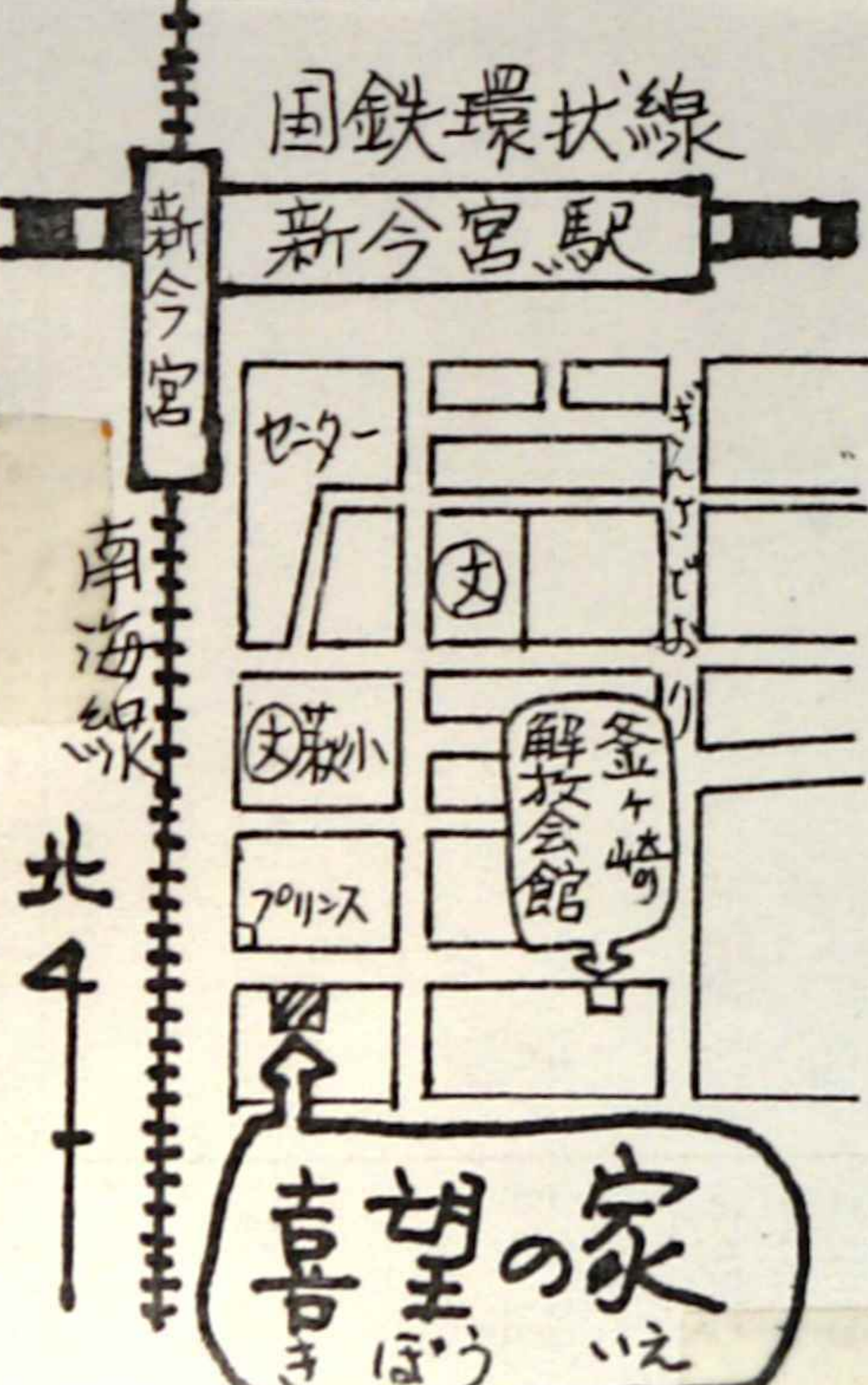
く西成労幼福祉センター無料職業紹介所謝

泣きねいりはしない!!

「生活費はほとんど上かかなわんわん...」  
 「人夫出しや手配師はわしらをなめとるし...」  
 「借金も元を返さないと...」  
 「セニタの車に乗せたりして...」  
 「姫路のオウチに借金未払いが多い...」

「大まかな調査はあてにならない...」  
 「現金仕入れの調査はあてにならない...」  
 「元請の賃金は上がっていない...」  
 「冬の寒さで今年はいつもとより早く厳...」  
 「上りの凶にありそう...」  
 「昨年のより大きく落ち込み、今後とも見通し...」  
 「は明るいものささそう...」

「冬の前にして...」  
 「アグリの悪化によりと備えよう!」



西成区萩の茶屋ニハ一八  
 電話(06)6471-3946  
 毎週木曜日夜七時から九時まで  
 喜望の家内  
 運営委員会準備会

「みんながつくる、みんなのひろば」  
 (仮称)釜ヶ崎夜間学校

「仕事をした記録をつけること。現場の...」  
 「業者名や親方の名前、契約の中味など...」  
 「ちんとした証拠があれば交渉はしやすく...」  
 「つげがまわります。とつと情報をもたせよう...」